

アジアで乱流中では、多くの波が互いに結  
合して波が生成消滅することで乱流を維持す  
る。研究分野の将来を担う国際性豊かな若手研究  
者育成の一助となることを期待される。

### 広島大、SGH英語会館を開催

#### 附属高校生が留学生と異文化理解ワークショップに挑戦

広島大附属高校2年生43人が、このほど広島大で開催され  
た「スプリング・サマースクール(SGH)英語会館」に  
参加した。SGH英語会館の開催は今回で8回目となる。  
はじめに「異文化コミュニケーション・ワークショップ」(森  
戸国際高等教育学院・恒松准教授、SGH研究協力委員)で、  
大学国際化や異文化理解について学んだ。短期交換留学プログ  
ラム(HUSA)留学生(アメリカ・タイ・フィリピン出身)  
と研究生(中国出身)も参加。留学生との異文化間インタラク  
ションに刺激を受けつつ、



異文化理解ク  
ワークショップに取り組み  
る生徒

グローバル社会における大学や研究の発展について学んだ。  
続いて、留学生(タイ・アメリカ出身)の学生による自  
国の大学紹介が行われるとともに、日本留学の体験談が披  
露され、生徒らは熱心に聞き入っていた。  
午後は、課題研究プロジェクトのホスター・プレゼンテ  
ーションを実施。課題研究プロジェクトでは、物理・化学・  
生物・地学・数学の幅広い分野での研究を独自に発展させ  
ている。



留学生と  
インターナショナルな  
高校生

同大では、今後の科学研究プロジェクトの発展を期待し  
ている。

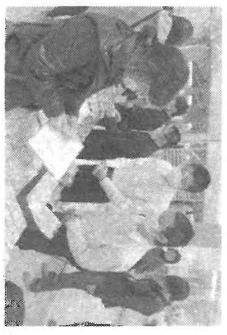
### 佐賀大附属特別支援学校高等部が作業製品販売会

佐賀大教育学部附属特別支援学校高等部生徒  
が、去る2月20日に佐賀市内の大型ショッピング  
センターで作業製品販売会を行った。写真上。

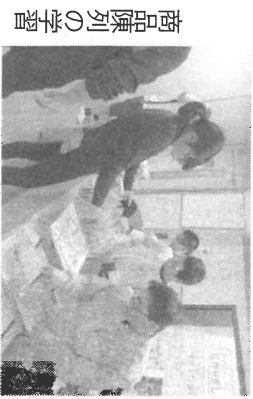
販売した製品は、高等部の生徒が作業学習の時  
間に縫工部と農耕部に分かれて製作・栽培したも  
の。縫工部ではハンカチやマスク、ヘアゴム、小  
物入れ、モップなどを、農耕部はジャガイモやサ  
ツマイモ、大根などの季節の野菜や色紙、コース  
ター、付せん紙などを作り、自分たちで販売した。

参加した生徒からは、「自分たちが作った製  
品をたくさん買ってほしい」「今よりもよい製品を作っ  
達成感が湧いた。販売会で学んだことを卒業  
後にも生かしたい」「今よりもよい製品を作っ  
て多くのお客さまに喜んでもらえるようにか  
んばりたい」などの感想が聞かれた。

ら20日までの間、同校の小学部、中学部、高  
等部の児童生徒が制作した作品や学校紹介パ  
ネルも展示した。



学校での出荷準備



商品陳列の学習